

# I 事業概要

埼玉県内の在留外国人は、令和元年12月時点で全国5位の約19万6千人おり、県民の約37人に1人が外国人と、外国人住民は共に地域社会を支える隣人となっている。

こうした中、生活習慣の違いや言葉の問題から、生活の様々な面で支援を必要としている外国人住民も増加しており、その対応が求められている。

一方で、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催時には、昨年成功裏に閉幕したラグビーワールドカップ2019の際を上回る多くの外国人が本県を訪れることが見込まれている。

また、ヒト・モノ・カネ・情報などが、かつてないほどのスピードで、地球規模で行き交う「グローバル社会」において、チャレンジ精神が旺盛で世界で活躍できる「グローバル人材」が必要とされ、迅速で的確な情報収集や情報発信が求められている。

こうした背景を踏まえ、当協会は、「多文化共生社会の実現と県内在留外国人への総合的な支援の推進」、「国際的に活躍できる人材の育成」、「国際交流・国際協力活動の促進」を柱に事業を実施した。

## 1 多文化共生社会の実現と県内在留外国人への総合的な支援の推進

### (1) 外国人総合相談センター埼玉の運営

県内在留外国人を支援する相談窓口として「外国人総合相談センター埼玉」を設置し、電話で外国語（10言語）及びやさしい日本語による生活相談を行った。

また、出入国制度や法律に関する相談に対応するため、対面相談を中心とした専門相談を実施した。

併せて、外国人住民が訪れた公共機関窓口との電話による仲介通訳を行った。

さらに、公共機関で外国人相談に従事している相談員を対象とした研修会を実施した。

○相談件数：5,727件（うち仲介通訳の件数 784件）

○対応言語：英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、やさしい日本語

○対応時間：生活相談 毎週月曜日～金曜日 9:00～16:00

（専門相談）

入管相談 月曜日・水曜日・金曜日 9:00～16:00

労働相談 毎月第3火曜日 13:00～16:00

法律相談 毎月第4木曜日 13:00～16:00

福祉相談 随時

### ア 相談内容別件数

内 容	区 分	計	性別		相談方法			
			男	女	来所	電話	トリアホ	文書
1 在留資格・外国人登録・帰化		2,308	1,257	1,051	170	2,099	34	5

内 容	区 分	計	性別		相談方法			
			男	女	来所	電話	トコホソ	文書
2 医療・福祉・年金		883	396	487	16	799	64	4
3 仕事・労働		609	325	284	17	565	27	—
4 住まい		150	76	74	6	139	5	—
5 婚姻(DV)・親族		243	83	160	12	209	22	—
6 事件・事故		102	40	62	5	90	7	—
7 子育て・教育		161	59	102	5	151	4	1
8 生活日本語学習		49	32	17	6	41	2	—
9 免許・資格		14	11	3	—	14	—	—
10 暮らし		83	41	42	2	81	—	—
11 税金・各種証明		229	131	98	2	214	11	2
12 通訳・翻訳		310	146	164	30	276	1	3
13 文化・交流・観光		43	23	20	1	42	—	—
14 協会事業		382	183	199	7	363	11	1
15 その他		147	75	72	2	140	5	—
16 行政への意見		14	5	9	—	14	—	—
計		5,727	2,883	2,844	281	5,237	193	16

#### イ 言語別件数

NO	言 語	件数	割合	NO	言 語	件数	割合
1	日本語	2,520	44.0%	7	タガログ語	55	1.0%
2	スペイン語	1,080	18.9%	8	タイ語	13	0.2%
3	英語	743	13.0%	9	韓国・朝鮮語	6	0.1%
4	中国語	706	12.3%	10	ネパール語	4	0.1%
5	ポルトガル語	487	8.5%	11	インドネシア語	2	0.0%
6	ベトナム語	111	1.9%		合計	5,727	100%

#### ウ 国籍別件数（上位 10 国）

NO	国 籍	件数	割合	NO	国 籍	件数	割合
1	中華人民共和国	1,242	21.7%	7	大韓民国	98	1.7%
2	日本国	1,115	19.5%	8	オーストラリア連邦	74	1.3%
3	ペルー共和国	1,026	17.9%	9	ナイジェリア連邦共和国	72	1.3%
4	ブラジル連邦共和国	488	8.5%	10	パキスタン・イスラム共和国	67	1.2%
5	フィリピン共和国	357	6.2%		その他	955	16.7%
6	ベトナム社会主義共和国	233	4.1%		合計	5,727	100%

※国籍不明・無国籍を除くと、相談者の国籍は計 88 か国

#### エ 相談件数全体のうち専門相談の件数

内 容	対面	電話等	合計
入国管理（東京入管委託団体）	142	1,206	1,348
仕事・労働（社会保険労務士）	4	3	7

内 容	対面	電話等	合計
法律（弁護士）	21	0	※21
福祉（社会福祉士）	6	2	8
合 計	173	1,211	1,384

※法律相談（21件）の内訳

「婚姻・DV・親族」6、「事故・事件」5、「その他」10

#### オ 外国人相談対応のレベルアップのための研修会の実施

実施日	場 所	参加者数	内 容
8月20日(火) 15:00～17:00	浦和合同 庁舎 第5会議室	12人	<b>【講演】</b> 「改正入管法について」 東京出入国在留管理局 統括審査官 渡邊 健太郎 氏 <b>【グループディスカッション】</b> 相談担当者情報交換会
2月25日(火) 10:00～12:00	浦和合同 庁舎 第5会議室	36人	<b>【講演】</b> 「外国人住民に対するリーガルサービスとその周辺」 浦和ふたば法律事務所 弁護士 渡邊 享子 氏 <b>【グループディスカッション】</b> 相談事例の共有と検討

### (2) 外国人無料法律相談

ア 埼玉弁護士会が毎週水・金曜日に実施している外国人のための無料法律相談の予約を仲介した。また、要請に応じてボランティア通訳を派遣した。

○予約仲介件数：114件

○通訳派遣件数：74件

○対応言語数：7言語

(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語  
フランス語)

#### イ 無料法律相談会の開催（関東弁護士会連合会・埼玉弁護士会との共催）

実施日	場 所	相談件数	内 容
11月16日(土) 13:00～15:00	埼玉弁護士会法 律相談センター	5件 (対応弁護士7人)	・対応言語数：2言語 (スペイン語、中国語) ・通訳派遣2人

### (3) 外国人のための災害時支援

災害発生時、迅速に「災害時多言語情報センター」を設置・運営できるよう、大規模災害を想定し、市町村、市町村国際交流協会及びボランティアを対象とし

た事前会議、「被災状況確認」及び「被災者への提供情報の翻訳」についてのシミュレーション訓練を行った。

実施日	場 所	参加者	内 容
2月25日(火) 13:30 ～15:30	浦和合同庁舎 第5会議室	28人 (市町村及び市 町村国際交流協 会職員、協会通 訳・翻訳ボラン ティア)	・「災害時多言語情報センター」説明 【講演】 「外国人が被災後に直面すること ～3つの水害対応の経験から～ 講師 NPO法人多文化共生マネージャー 全国協議会理事 柴垣 禎 氏 ・訓練の実施について
3月11日(水) 10:00 ～16:30	— (メールの送 受信及びFAX による訓練)	82人 (内訳:県国際課 1人、市町村 33人、市町村国 際交流協会3人、 協会通訳・翻訳 ボランティア44 人、協会1人)	「被災状況確認」及び「被災者への提供 情報の翻訳」についてシミュレーション 訓練

#### (4) 高校進学ガイダンス

日本語を母語としない外国出身の生徒の高校進学を支援するため、「日本語を母語としない子どもと保護者の高校進学ガイダンス」を開催した。

また、高校進学に関する資料を6言語（日本語・英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語）で作成・配布した。

実施日	場 所	参加者	内 容
8月3日 (土)	ソニックシ ティビル 4階 市民ホール	129人 (内訳: 児童・生徒 50人、 保護者・家族 75人、 引率教員等 4人)	・高校入試制度の説明 (入試スケジュール、学校説明会の案内、学費など) ・外国出身の高校生の入試体験談 ・個別相談 (公立高校(12校)、私立高校(1校)、高校生活全 般、資格認定、奨学金、日本語教室等)

#### (5) 通訳・翻訳ボランティアの登録・紹介

通訳、翻訳のボランティアの登録を受け付けるとともに、県、市町村、公益団体等からの依頼に対し、登録者を紹介した。

##### ア 通訳・翻訳ボランティアの登録者数及び紹介件数等

言 語	登録者数	紹介件数	紹介人数
英語	595人	48件	52人
中国語(北京語)	149人	37件	41人
スペイン語	70人	20件	20人

言語	登録者数	紹介件数	紹介人数
韓国・朝鮮語	50人	1件	1人
フランス語	37人	2件	3人
タイ語	22人	3件	3人
ポルトガル語	18人	9件	9人
ベトナム語	16人	10件	10人
タガログ語	12人	18件	18人
イタリア語	10人	1件	2件
インドネシア語	10人	—	—
台湾語	9人	—	—
ドイツ語	9人	—	—
ロシア語	9人	1件	1人
上海語	7人	—	—
トルコ語	7人	1件	1人
ウルドゥ語	5人	—	—
広東語	5人	—	—
ネパール語	5人	—	—
ヒンディ語	4人	—	—
ミャンマー語	4人	—	—
モンゴル語	3人	1件	1人
ラオス語	3人	—	—
ルーマニア語	3人	—	—
アラビア語	2人	—	—
シンハラ語	2人	—	—
ペルシャ語	2人	—	—
エストニア語	1人	—	—
クメール語	1人	2件	2人
ベンガル語	1人	—	—
合計（延べ人数） 30言語	1,071人	154件	164人

#### イ 項目別件数

項目	主な内容	件数	割合
法律相談	埼玉弁護士会による法律相談	84	54.5%
医療・福祉	病院受診、児童相談所	34	22.1%
学校・教育	学校の保護者面談	13	8.4%
行政	公営住宅入居者面談	12	7.8%
国際交流・イベント	県内イベント	11	7.1%
合計		154	100%

#### (6) 市町村国際交流協会との連携

国際交流担当職員との交流の機会を設け、顔の見える関係を築くため、連携強化を図る会議を開催した。

実施日	場 所	参加者	主な内容
11月20日 (水) 10:00 ～12:00	浦和合同庁舎 5階 第5会議室	市町村国際交 流協会 17団体、21名	(1) 講演 「新たな外国人住民支援を考える ～特定技能制度の動向について」 講師：社会保険労務士 「特定技能」登録支援機関 小倉 越子 氏 (2) 意見交換及び情報交換

#### (7) NGO等との連携

NPO法人埼玉NGOネットワークの定例会に参加し、JICA東京等との共催で、多文化共生社会の実現を目指したセミナーを開催した。(2(5)ウを参照)

#### (8) 多言語による情報発信

協会ホームページを通じて4言語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語）で外国人向けの生活情報、災害情報等を提供した。

#### (9) 入管法の改正に伴う外国人住民への支援

平成31年4月の改正入管法施行に伴い増加が見込まれる外国人住民に対して日本語支援等、必要な支援策を検討した。

## 2 国際的に活躍できる人材の育成

「グローバル人材育成センター埼玉」の運営

海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生の両者を対象に、留学前から留学後の県内企業への就職までトータルに支援するセンターを運営し、世界を舞台に活躍できるグローバル人材の育成を推進した。

#### (1) 日本人留学生の支援

ア 「埼玉発世界行き」奨学金支給事業

(ア) 「埼玉発世界行き」奨学金支給事業

当協会がグローバル人材を育成するために設置した「埼玉グローバル人材活躍基金」により運営する奨学金を支給した。

コース	応募者数	支給者数
学位取得コース	86人	10人
地域活躍コース	89人	48人
コース	応募者数	支給者数
高校生留学コース	67人	30人
計	242人	88人

(イ) 「埼玉発世界行き」冠奨学金支給事業

55万円以上の御寄附をいただいた企業、個人、団体等の名称等を冠したオーダーメイド型の奨学金制度を創設し、奨学金を支給した。

○ 新規支給

コース	応募者数	支給者数
カロネコ奨学金	11人	2人
カネパッケージマングローブ奨学金REDD+コース	5人	1人
カルソニックカンセイ未来奨学金	2人	1人
浦和競馬チャレンジ奨学金 長期コース	15人	2人
浦和競馬チャレンジ奨学金 短期コース	51人	16人
未来へつなぐ地域とJAさいたま奨学金	15人	3人
夢と希望の創造支援 三光ソフラン奨学金	7人	2人
世界へ踏みだせ ステップ未来奨学金	24人	2人
シン建工業 真心奨学金	6人	1人
世界に羽ばたく若者を応援する直治グループ奨学金	29人	2人
NIPPON SIGNAL グローバルチャレンジ奨学金	6人	1人
ひびき傍楽（はたらく）奨学金	3人	1人
～創業230周年記念事業～ 金笛 笛木醤油 未来へつなぐ奨学金	6人	1人
ベルーナ人材育成奨学金	10人	1人
「水のマエザワ」東南アジア留学奨学金	3人	1人
もりくまファーストステップ奨学金	3人	1人
ヤオコー奨学金	7人	2人
よし乃郷グループ 眞美ちゃん奨学金	11人	2人
ヨシノデンカ ユメツナグ奨学金	3人	1人
未来へ架けるレインボー奨学金	7人	1人
あっちゃん奨学金	2人	1人
はばたけ！女性応援奨学金 学位取得コース	44人	2人
はばたけ！女性応援奨学金 一般コース	38人	10人
計	308人	57人

○ 継続支給

コース	支給者数
カルソニックカンセイ未来奨学金 学位取得コース	1人
はばたけ！女性応援奨学金 学位取得コース	3人

イ 奨学生壮行会・同窓会の開催

留学予定の奨学生を激励する壮行会と、留学を終えた奨学生の同窓会を併せて開催した。

実施日	場 所	参加者数	内 容
8月2日(金)	埼玉県県民健康センター	144人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外挑戦経験談の講演</li> <li>・留学生の激励壮行会</li> <li>・帰国した奨学生の報告会</li> </ul>

#### ウ 留学促進セミナーの実施

留学への機運を醸成することを目指し令和2年3月に実施予定であった、留学相談・情報提供等を行う「留学準備セミナー」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

代わるものとして、グローバル人材育成センター埼玉のホームページ上で、平成30年度奨学生の経験談の掲載や、「埼玉発世界行き」奨学金の申請方法を解説した動画配信を行った。

#### エ 留学促進ガイド

高校生や大学生の留学意欲を高めるため、「埼玉発世界行き」帰国奨学生の体験談等を掲載した「埼玉発海外留学のすすめ」を作成し、県内教育機関に配布した。

県内大学への留学生拡大のため、本県の産業・観光等の紹介、県内大学のPRを行う冊子「埼玉県留学ガイド」を作成し、県内及び首都圏に設置する日本語学校、関係機関等に配布した。また、中国語版を作成し、ホームページに掲載した。

発行部数：1,000部（日本語版）、1,000部（中国語版）

### (2) 外国人留学生の支援

#### ア ホームステイのあっせん

グローバル人材育成センター埼玉の大学会員である大学の外国人留学生に県内家庭でのホームステイをあっせんし、日本文化に対する理解を深める機会とした。

実施日		受入人数
1	令和元年 7月 6日（土）～ 7月 7日（日）	11人
2	11月 9日（土）～11月10日（日）	47人
3	令和 2年 2月22日（土）～ 2月23日（日）	15人
計		73人

#### イ 外国人留学生向け生活相談

外国人総合相談センター埼玉において留学生の生活相談に応じた。  
相談実績 266件

### (3) 就職支援

#### ア 企業インターンシップの実施

グローバル社会で活躍するために必要な「実践力」を養うため、将来活躍したい企業や団体でのインターンシップを実施した。

実施時期 令和元年7月～12月  
参加学生 29人（うち外国人留学生5人）  
受入企業・団体 18社・機関



イ 企業面接会の開催

海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生を対象に、企業面接会を実施した。

令和元年6月17日（月） ソニックシティビル 市民ホール

参加企業 40社

参加学生 319人（うち外国人留学生312人）

令和元年11月7日（木） ソニックシティビル 市民ホール

参加企業 31社

参加学生 187人（うち外国人留学生184人）

ウ 就職相談

無料職業紹介（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

学生登録数	428人 （うち外国人留学生271人：中国、ベトナム、ネパール、スリランカ、ミャンマー など）
求人登録	962人
県内企業への内定	73社 100件
マッチング件数 （うち内定）	56社 1,432件 （うち内定 12社 30件）
就職相談等	809件

巡回相談・出張ガイダンス

大学名	開催日	参加者数
東洋大学	5月30日	11人
立正大学	6月10日	3人
尚美学園大学	7月11日	3人
立正大学	9月18日	34人
東洋大学	10月17日	9人
立正大学	11月20日	9人
聖学院大学	12月7日	8人
尚美学園大学	12月11日	42人
尚美学園大学	12月18日	34人
埼玉大学	12月18日	30人
聖学院大学	1月8日	11人
立正大学	3月25日	中止

エ 企業留学生OB訪問ツアー

外国人留学生に対し、埼玉県にゆかりのある企業の魅力を発信するために、企業訪問を行い、先輩社会人にインタビューできる座談会の場を設けた。

令和元年9月6日（金）

訪問先 株式会社サイサン、

カルソニックカンセイ株式会社（現：マレリ株式会社）

参加学生 15名

オ 学生交流イベントの開催

(ア) GGS 学生・企業交流ボーリング大会

県内の外国人留学生、日本人海外留学経験者と県内企業が日本文化体験等を通じ交流を深める場を設けた。

令和2年2月14日（金） ラウンドワン大宮店、Bora bora 大宮店

参加企業 6社

参加学生 20人（うち外国人留学生14人）

(イ) 「埼玉学のすすめ」バスツアー

埼玉の伝統文化で日本人・外国人留学生の相互交流を図る「埼玉学のすすめ」バスツアーを埼玉県留学生交流推進協議会との共催で実施した。

令和元年11月30日（土）

訪問場所 グリコピア・イースト、和紙の里ひがしちちぶ、長瀬

参加学生 49人（うち外国人留学生35人）

カ 留学生向け就職セミナー

就職活動が遅れがちな帰国後間もない日本人留学生、外国人留学生のために、自己分析や企業選択、就職活動に必要な情報を説明した。

令和元年6月17日（月） ソニックシティビル

参加学生 116人（うち外国人留学生108人）

令和元年11月7日（木） ソニックシティビル

参加学生 49人（うち外国人留学生47人）

**(4) グローバル人材埼玉ネットワークの運営**

埼玉県にゆかりのあるグローバル人材や県内の企業・団体・大学等を会員とする「グローバル人材埼玉ネットワーク」を運営した。

メルマガ発行 14回

会員数 1,961人・団体（個人：1,904人、団体：57団体）

**(5) 国際理解教育**

ア 高校生のためのグローバルセミナーの開催

高校生の国際理解を促進し、グローバル人材として活躍できる若者を育成するため、ワークショップ形式のセミナーを開催した。

埼玉大学と共催し、「埼玉発世界行き」帰国奨学生、留学経験のある日本人学生及び外国人留学生等にグループリーダーとして参加してもらい、高校生が世界に興味を持つきっかけづくりとした。

実施日	場 所	参加者	内 容
10月27日(日)	埼玉会館 2階ラウンジ	42人 (高校生22人、 日本人大学生9人、 外国人留学生11人)	・アイスブレーキング ・多文化共生に関する講演 ・グループワークと発表 ・埼玉大学中本教授による講評

イ 世界へのトビラ事業の運営

学校や地域での国際理解教育を支援するため、授業等に外国人や青年海外協力隊元隊員等を講師として派遣した。また、国際理解教育を実施するための研修会及びセミナーを開催した。

(ア) 教育現場への支援

学校等での国際理解教育を支援するため、講師を派遣した。

a 外国人講師の国・地域別登録者数 (令和2年3月末現在)

地域	国	登録人数 (人)	派遣実人数 (人)	派遣延べ人数 (人)
アジア	インドネシア	4	1	2
	韓国	11	3	14
	カンボジア	2	1	9
	タイ	1	1	1
	台湾	3	1	1
	中国	20	5	10
	中国(ウイグル)	3	2	4
	中国(チベット)	1	1	3
	中国(香港)	2	1	7
	ネパール	1	0	0
	パキスタン	1	0	0
	バングラデシュ	2	0	0
	フィリピン	5	2	5
	ベトナム	4	3	14
	マレーシア	5	2	12
モンゴル	2	1	11	
中東	アフガニスタン	1	0	0
	イラン	1	0	0
ヨーロッパ	イタリア	3	2	15
	エストニア	1	1	2
	スペイン	1	0	0
	ハンガリー	1	0	0
	ルーマニア	1	0	0
	ロシア	7	3	15

地域	国	登録人数 (人)	派遣実人数 (人)	派遣延べ人数 (人)
アフリカ	カメルーン	1	0	0
	ギニア	2	2	4
	セネガル	1	0	0
	マリ	1	0	0
	モロッコ	2	2	15
中南米	アルゼンチン	1	1	18
	コロンビア	2	1	32
	パラグアイ	1	1	6
	ブラジル	5	2	4
	ペルー	7	3	4
合 計		106	42	208

b 日本人講師・アドバイザーの登録者数 63人  
(青年海外協力隊の元隊員、NGO活動や海外でのボランティア経験者等)

c 教育現場等への講師派遣

○対象：県内の小・中学校、高等学校、特別支援学校等の教育機関及び国際理解を推進している県内の公益的団体

○実績

派遣先	件数	生徒等参加人数
小学校	15件	1,187人
中学校	25件	4,391人
高等学校	6件	1,207人
その他の教育機関※	6件	344人
NGO団体等	18件	629人
合 計	70件	7,758人

※その他の教育機関：大学・専門学校・教育研究会

(イ) 講師の登録及び育成のための研修会の開催

講師派遣事業の登録講師を対象に、講師による授業研究や意見交換など、実践にむけた研修会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

ウ 国際理解促進のためのセミナーの開催

a 「教員のためのSDGs勉強会」

実施日	場所	参加者	内容
9月7日(土) 13:30~16:30	コーププラザ 浦和	83人 (教員40人、 学生・生徒 11人、NGO関 係者等32 人)	1. SDGsワークショップ 「小学生高学年から中高生までに使える SDGs導入授業の進め方」 2. 基調講演『SDGsと学習指導要領を踏 まえて令和時代の教育を創る』 (今までの教育とどう変えるか) 講師 手島 利夫 氏 3. 生徒による活動紹介 ・上尾市立東中学校 ・叡明高等学校 4. 講評

共催：埼玉県ユニセフ協会、独立行政法人国際協力機構（JICA 東京）

b グローバルセミナー2020

「地域で育むグローバル市民～SDGs 誰一人取り残さない～」

実施日	場所	参加者	内容
2月9日(日) 10:00~16:45	コーププラザ 浦和	96人 (一般・関係者 79人、講師・発 表者・実行委員 等17人)	第一部 2019年度 JICA 教師海外研修（ザンビア、 パラグアイ）参加教員による報告発表会 第二部 ・「誰一人取り残さない持続可能な社会の 実現を目指すSDGsとは？」 メディア総合研究所/拓殖大学講師 福田 訓久 氏 ・パネルディスカッション 発表者： 渡邊 祐樹 氏、石井 秀和 氏、 木村 麻衣子 氏、内田 貴之 氏、 秋本 佳之 氏 ファシリテーター：福田 訓久 氏 ・グループワーク ・全体のふりかえりと今後への提言 グローバル教育フォーラム代表 赤石 和則 氏

共催：NPO 法人埼玉 NGO ネットワーク、独立行政法人国際協力機構（JICA 東京）

エ FM NACK 5 高校生海外スポーツ研修プログラムの実施

株式会社エフエムナックファイブの御寄附により、オーストラリア・ク  
イーンズランド州でのスポーツ研修プログラムを実施した。

旅行期間：令和元年8月18日（日）～24日（土）＜5泊7日＞

訪問地：オーストラリア・クイーンズランド州

派遣人数：県内に在学・在住する高校生8名

研修概要：・現地ラジオ局見学・収録

- ・州立のスポーツスーパーセンターにおける、現地トレーナーによる各種トレーニング、リーダーシップ養成研修
- ・州立パシフィックパインズ高校を訪問し、スポーツ交流、文化交流を行った。

### 3 国際交流・協力活動の促進

#### (1) 外国人案内ボランティアの育成

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などに向けて、本県を訪れる外国人観光客に対する案内ボランティア及び多文化共生を推進するボランティアを育成するためボランティア活動の基礎知識から学べる2日間の講座を県内10か所で開催した。

実施日	場 所	修了者
6月19日(水)、26日(水) 10:00～16:00	[さいたま市会場] ソニックシティビル 市民ホール	123人
7月7日(日)、14日(日) 10:00～16:00	[朝霞市会場] 朝霞市産業文化センター 研修室	97人
8月5日(月)、6日(火) 10:00～16:00	山村国際高校	22人
9月1日(日)、8日(日) 10:00～16:00	[川口市会場] 川口市中央ふれあい館 講座室	77人
9月4日(水)、11日(水) 10:00～16:00	[川越市会場] ウエスタ川越 多目的ホール	81人
9月28日(土)、10月5日(土) 10:00～16:00	[越谷市会場] 越谷市中央市民会館 4階会議室	60人
10月22日(火・祝)、29日(火) 10:00～16:00	[狭山市会場] 狭山市市民交流センター コミュニティホール	41人
11月10日(日)、17日(日) 10:00～16:00	[熊谷市会場] 熊谷文化創造館さくらめいと 会議室1	45人
12月8日(日)、15日(日) 10:00～16:00	[さいたま市会場] ソニックシティビル 市民ホール	198人
1月26日(日)、2月2日(日) 10:00～16:00	[川越市会場] ウエスタ川越 多目的ホール	214人
合 計		958人

## (2) 埼玉県版ホームステイの実施

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に出場する各国選手の家族の宿泊先を確保すると同時に、ホストファミリーとの交流を通じた国際交流や本県の魅力を伝えるため、「埼玉県版ホームステイ」を実施した。

### ア ホームステイの実施

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の本番に向けた本事業の周知のため、海外メディア・各国大使館関係者等を対象に登録ホスト宅でのホームステイを実施した。

回	実施日	対象	ゲスト人数	受入ホスト数
1	5月25日(土)～26日(日) (1泊2日)	海外メディア・ 各国大使館関係者 等	12か国 17人	13家庭
2	8月2日(金)～4日(日) (2泊3日)	新座市ホストタウン ブラジル少年野球チーム	1か国 16人	8家庭
3	8月16日(金)～17日(土) (1泊2日)	海外メディア・ 各国大使館関係者 等	12か国 16人	13家庭
4	8月24日(土)～25日(日) (1泊2日)	海外メディア・ 各国大使館関係者 等	10か国 12人	10家庭
5	9月7日(土)～8日(日) (1泊2日)	海外メディア・ 各国大使館関係者 等	12か国 19人	13家庭
6	10月5日(土)～6日(日) (1泊2日)	海外メディア・ 各国大使館関係者 等	10か国 15人	11家庭
7	1月11日(土)～12日(日) (1泊2日)	海外メディア・ 各国大使館関係者 等	11か国 16人	10家庭
合 計			111人	78家庭

### イ 指差し会話集の作成

ホストファミリーのゲストとのコミュニケーションツールとして、6言語(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、イタリア語、フランス語)の会話集を作成した。

### ウ マッチングシステムの運用

「埼玉県版ホームステイ」マッチングシステム運用要綱を作成し、下記を実施した。

- ・ホスト登録者の申請内容の入力をするとともに情報管理を行った。
  - ・ゲスト情報の入力を行った。
  - ・ホームステイ実施に関して、マッチング作業を実施した。
- その他、システム運用にあたってのメンテナンス作業を実施した。

エ ホストファミリー向け研修会の実施

(ア) ホストファミリーを対象に、昨年度に引き続き、下記のとおり基礎研修を実施した。

実施日	場 所	受講者
①4月13日(土) 10:00～12:00	[さいたま市会場] 埼玉県浦和合同庁舎 別館A会議室	12家庭 13人
②5月16日(木) 10:00～12:00	[さいたま市会場] 埼玉県浦和合同庁舎 別館A会議室	15家庭 15人

また、9家庭を対象に、個別の基礎研修を実施した。

(イ) ホストファミリーを対象としたテーマ別研修会を下記のとおり実施した。

実施日	場 所	内 容	受講者
①6月2日(日) 10:00～15:30	[さいたま市会場] 埼玉県浦和合同庁舎 講堂	緊急時対応	32家庭 43人
		異文化理解	30家庭 35人
②6月5日(水) 10:00～15:30	[川越市会場] ウエスタ川越 多目的ホール	緊急時対応	32家庭 40人
		異文化理解	25家庭 27人
③6月24日(月) 10:00～15:30	[川越市会場] ウエスタ川越 多目的ホール	緊急時対応	20家庭 23人
		異文化理解	20家庭 25人
④6月29日(土) 10:00～15:30	[さいたま市会場] 埼玉県浦和合同庁舎 講堂	緊急時対応	39家庭 51人
		異文化理解	40家庭 53人

(3) ホームステイボランティア（ホストファミリー）の登録・紹介

ホームステイボランティアを行う家庭を募集・登録するとともにグローバル人材育成センター埼玉大学会員の外国人留学生に対してホストファミリーを紹介した。

また、日本語国際センター研修生について、市町村に登録されたホストファミリーを、埼玉大学が実施するサマープログラムで来日する学生及び埼玉県観光課が招致した台湾からの高校生については、協会に登録されたホストファミリーを紹介した。

ホームステイボランティアの登録

・ 242家庭

○グローバル人材育成センター埼玉を通じた外国人留学生のホームステイ

実 施 日		受入人数
1	令和元年 7月 6日（土）～ 7月 7日（日）	11人
2	11月 9日（土）～11月10日（日）	47人
3	令和 2年 2月22日（土）～ 2月23日（日）	15人
計		73人



○（独）国際交流基金日本語国際センター研修参加者のホームステイ

実施日		受入人数
1	令和元年 6月 8日（土）～ 6月 9日（日）	2人
2	7月20日（土）～ 7月21日（日）	1人
3	10月26日（土）～10月27日（日）	2人
4	令和 2年 1月25日（土）～ 1月26日（日）	1人
5	2月 8日（土）～ 2月 9日（日）	3人
計		9人

○埼玉大学サマープログラム参加学生のホームステイ

実施日	受入人数
令和元年6月22日（土）～ 6月23日（日）	5人

○県観光課実施の台湾高校生による訪日教育旅行におけるホームステイ

実施日	受入人数
令和元年10月21日（月）～10月22日（火・祝）	36人

また、ホームステイを受け入れる家庭や登録家庭向けに情報交換や交流を目的とした研修会を実施した。

回	開催日	場所	参加者
第1回	令和元年 10月 1日（火） 10：00～12：00	浦和合同庁舎 第5会議室	19人
第2回	令和 2年 1月 18日（土） 10：00～12：00	浦和合同庁舎 第5会議室	14人

（4）「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」の運営

公共団体と民間団体がそれぞれの機能や特色を活かしながら情報交換や協働活動を行うため、「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」を運営し、幹事会と全体会を開催した。

- ア 構成団体数 255 団体（令和 2年 3月 末現在）  
内訳 NGO等 190 団体、市町村 63、県、県国際交流協会

イ 活動状況

活動	実施日	場所	参加者	主な内容
第1回 幹事会	6月20日（木） 14:00～15:30	国際交流プラザ 研修講座室	12人	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度幹事団体の選任について</li> <li>平成30年度事業実績について</li> <li>ネットワークの在り方について</li> <li>年間スケジュールについて</li> </ul>

活動	実施日	場 所	参加者	主な内容
全体会	8月20日(火) 13:00~15:00	浦和合同庁舎 講堂	50人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹事団体の選任について</li> <li>・平成30年度事業実績について</li> <li>・ネットワーク構成団体へのアンケート調査結果について</li> </ul> <p>【講演】 「改正入管法について」 講師：東京出入国在留管理局 統括審査官 渡邊 健太郎 氏</p>
第2回 幹事会	9月18日(水) 11:00~12:30	さいたま市民活 動サポートセン ター	10人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・彩の国さいたま国際交流・協力ネット ワーク全体会開催結果を踏まえて</li> <li>・新規事業の提案について</li> <li>・令和元年度事業について</li> </ul>

#### (5) 彩の国さいたま国際協力基金助成事業

埼玉県内に活動の拠点を置く民間団体が行う国際協力事業10事業に対し、助成を行った。

##### ○助成状況

	助成団体数(応募数)	助成事業数(応募数)	助成額
海外協力事業	7団体(8団体)	7事業(8事業)	2,795千円
県内協力事業	3団体(3団体)	3事業(3事業)	323千円
合 計	10団体(11団体)	10事業(11事業)	3,118千円

##### ○助成事業一覧

##### 海外協力事業

NO.	団体名	対象国	事業内容	助成額
1	コポトッコ・バング ラデシュ	バングラ デシュ	バングラデシュ ジョソール 地域における高卒若者向けの 自立支援事業	500千円
2	(特活) YOU&ME ファミリー	バングラ デシュ	バングラデシュ ガジプールの 幼小中学校における教育充 実への支援強化プロジェクト 2年次衛生環境の改善	320千円
3	一般社団法人 シェア・ザ・プラネ ット	バングラ デシュ	バングラデシュ 北東部大湿 地帯(ハオール)における気 候変動リスク軽減農業の普及	500千円
4	応用地質研究会ヒ 素汚染研究グルー プ	バングラ デシュ	バングラデシュ ジョソール 県の地下水ヒ素汚染地域にお ける安全な水利用のための環 境教育	500千円

NO.	団体名	対象国	事業内容	助成額
5	(特活) 国際協力 NGO・IV-JAPAN	ネパール	パスティワラ村における作業環境の改善とトレーナー派遣による職業訓練の実施	290 千円
6	(特活) ギニアこころのクリニックとおむすびの会	ギニア	ギニア共和国 子どもたちの縫製技術・教育支援	185 千円
7	(特活) NGO クワトロ	ラオス	ラオス 南部パクセにおける高校進学援助の為の寄宿舎(坂雲寮) 運営事業	500 千円

#### 県内協力事業

NO.	団体名	対象国	事業内容	助成額
1	かわごえ国際ボランティアの会	川越市	かわごえ国際交流フェスタ 2019	103 千円
2	こうのす国際交流市民の会	鴻巣市	日本語ボランティア養成講座	20 千円
3	(特活) セネガル交流協会 JAPAN	セネガル	中古資機材リサイクル国際協力事業	200 千円

#### (6) 国際フェアの開催

県内NGOの活動発表や外国人等との交流を通して、国際交流・国際協力活動に対する県民の理解増進を図るため国際フェアを実施した。コープみらいなどと連携し、4イベントの同時開催とした。

会場では、NGO等によるワークショップを開催し、来場者に県内で活動するNGOの取り組みや海外の現状を伝えた。

実施日	場 所	参加団体数 ・来場者数	内 容
10月20日(日)	さいたまスーパーアリーナ	28団体・4万5千人 (4イベントの合計)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内を拠点とするNGOの活動紹介</li> <li>・世界の料理や民芸品の販売</li> <li>・民族舞踊や音楽などのステージ発表</li> <li>・国際理解ワークショップの開催</li> <li>・SDGs 普及と理解促進キャンペーン実施</li> </ul>

○共 催：独立行政法人国際協力機構(JICA東京)

○同時開催：「コープみらいフェスタ in さいたまスーパーアリーナ」(コープみらい)  
「健康フェスタ」(医療生協さいたま)  
「埼玉物産観光フェア」(埼玉県物産観光協会)

#### (7) クイーンズランド州への県民訪問団の派遣

埼玉県とクイーンズランド州との姉妹提携35周年を記念して、県民に参加を募り、友好親善訪問団を派遣した。

10月14日（月・祝）～10月19日（土）：4泊6日

参加者 24名

#### 4 幅広い情報発信

##### (1) 国際交流プラザの運営

県民参加の国際交流・国際協力を推進するため、NGOやボランティア等に対して情報交換や交流の場を提供するとともに、団体等の日頃の活動場所や講座の実施場所として研修講座室を貸し出した。

また、各団体の通信の窓口としてのメールボックスや、活動備品を保管するロッカーの貸出しを行った。

項目	利用者数・件数
開館日数	218日
研修講座室利用者数	2,961人
研修講座室	198件
メールボックス利用団体	6団体
ロッカー利用団体	5団体

##### (2) 広報紙やインターネットによる情報発信

###### ア 広報紙「フレンドシップニュース」の発行

協会事業の広報や多文化共生への理解を進めるため、協会情報紙「フレンドシップニュース」を発行した。

回数	部数	配布先
年4回	4,7,10,1月号 各4,500部	賛助会員、彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク 登録団体、市町村、県関係機関、公民館等

###### イ ホームページでの情報発信

ホームページで、多文化共生や国際交流・協力に関する情報を発信した。

###### ウ メールマガジンの発行

当協会やNGOの活動情報等を、インターネットを通じたメールマガジンとして発行した。

発行回数	登録者数（令和2年3月末現在）
24回	255人

#### 5 収益事業

パスポート取得者に対する利便を図るため、写真撮影事業を実施した。

また、クレジットカード会社との提携のもとに撮影料の割引サービスを実施した。

写真撮影利用者数	カード申込者数
45,116人	5,679人

## 6 協会運営

### (1) 賛助会員加入促進

当協会の目的・事業に賛同する個人や団体を賛助会員として募った。

○加入状況（令和2年3月末現在）

個人会員	学生会員	団体会員	NGO会員	合計
240人	4人	66団体	36団体	244人・102団体

### (2) 理事会の開催

回	開催日	主な審議事項
第1回	5月27日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度事業報告（案）について</li> <li>平成30年度決算報告（案）について</li> <li>定時評議員会の招集について</li> </ul>
第2回	6月14日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>理事長（寺田幸弘氏）の選定について</li> <li>評議員選定委員（高柳三郎氏）の選任について</li> </ul>
第3回	3月4日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度事業計画（案）について</li> <li>令和2年度収支予算（案）について</li> <li>特定費用準備資金の保有について</li> <li>評議員会の招集について</li> </ul>

### (3) 評議員会の開催

回	開催日	主な審議事項
第1回	6月13日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度決算報告（案）について</li> <li>理事及び監事の選任について</li> <li>役員及び評議員の報酬及び費用に関する規程の改正について</li> <li>非常勤役員（理事長）の報酬について</li> </ul>
第2回	3月27日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>理事（田村和彦氏）の選任について</li> <li>令和2年度事業計画（案）について</li> <li>令和2年度収支予算（案）について</li> <li>特定費用準備資金の保有について</li> </ul>

### (4) 評議員選定委員会の開催

回	開催日	主な審議事項
第1回	11月7日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>評議員（小島康雄氏）の選任について</li> </ul>